**「ウクライナ情勢・円安等対応緊急融資」該当届**

様式45：「ウクライナ情勢・円安等対応緊急融資」該当届　全１ページ

**（利子補給にかかる情報提供に関する同意書）**

年　　　月　　　日

（申込者）住　所

名　称

　　　　　　　　　　　　　　　代表者

　　　　　　　　　　　　　　　電　話

**ウクライナ情勢、新型コロナウイルス感染症又は円安**を発端として、以下の該当事由のとおり事業活動に影響が生じているので、東京都中小企業制度融資の「ウクライナ情勢・円安等対応緊急融資」の融資対象に該当することを届け出ます。また、申込者は≪ 同意事項 ≫について同意いたします。

【該当事由】

ウクライナ情勢、新型コロナウイルス感染症又は円安を発端として、事業活動に影響を受けている理由を記入してください。

|  |
| --- |
|  |

「最近3か月間の売上実績」又は「今後3か月間の売上見込」が直近同期と比較して10％以上減少していること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 最近又は今後3か月間の売上高  （ 年 月～ 年 月） | 直近同期の売上高  （ 年 月～ 年 月） | 減少率  （10％以上が要件） |
| (a) | (b) | 100-(a÷b)×100 |
| 千円 | 千円 | ％ |

≪ 同意事項 ≫

当該融資に関して東京都、東京信用保証協会、取扱金融機関のいずれかが知るに至った申込者に関する情報（申込者が個人である場合におけるその個人情報を含む。）を、利子補給金の交付及びこれに附帯する一切の手続のために必要な範囲で、東京都、東京信用保証協会、取扱金融機関及び東京都の委託に基づき利子補給金交付に関する業務を行う者との間で提供し合うこと及び共有すること。

【注意事項】

１　この該当届は、融資申込書の添付資料として、融資申込窓口に提出してください。

２　この該当届は、融資申込みの資格要件です。虚偽等により内容に齟齬があった場合には、融資が受けられないことがあります。

３　この該当届は、あくまで融資対象に該当することを届け出るものであり、金融機関及び保証協会が融資の審査を別に行います。

その審査によって、融資の諾否や融資金額が決定されます。

金融機関使用欄

本該当届が申込者の意思に基づいて正しく記載されていることについて、次のとおり確認しております。

1. 確認年月日・確認時刻

|  |  |
| --- | --- |
| 西暦　　　　年　　　月　　　日 | 時　　　　分 |

　②確認方法

|  |
| --- |
| 電話　　　　来店面談　　　　訪問面談　　　　その他（　　　　　） |

　③金融機関名・支店名・確認者名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 金融機関名 | 支店名 | 確認者名 |
|  |  |  |